

✓ ペットを一生飼い続けるための経済的余裕はありますか？

ペットを飼うには毎日のエサ代や動物病院での医療費、各種ペット用品にかかる費用など、かなりの出費があります。あらかじめ年間にかかる費用やペットの寿命を考えて生涯でかかる経費なども確認しておく必要があります。

飼い始めたら飼い主はペットの毎日の健康管理に努める必要があります。日頃からのペットの健康管理としてワクチンの接種、寄生虫の駆除や予防、定期健診の実施のほか、ペットが病気になった時は動物病院に連れて行かなければなりません。また、望まない妊娠による不幸なペットを増やさないために、不妊去勢手術の実施も必要です。ペットと一生幸せに暮らすためには、頭数に応じた様々な費用がかかることに留意しましょう。

✓ 毎日欠かさず、ペットの世話に手間と時間をかけられますか？

ペットを飼い始めると、毎日の世話(エサ、散歩、糞尿の処理、抜け毛の処理など)を欠かさずに行うことが必要となります。また、ペットの具合が悪くなった場合は、自分の用事を後回しにして、動物病院に連れて行かなければならなくなる場合も生じるでしょう。命あるペットを家に残したまま外出したり、旅行したりすることが気軽にはできなくなることも想定しておきましょう。



✓ 家族の中に飼いたいペットに対するアレルギーを持つ人はいませんか？



動物アレルギーを持つ家族がいる場合には、ペットを飼う前に医師に相談するなど、慎重な判断が必要となります。ペットを飼い始めてから動物アレルギーが発覚した場合、それが原因でペットが不幸にならないような対応をお願いします。



✓ 家族全員がペットを飼うことに賛成し、かつ協力できますか？

ペットを家に迎えるには、家族全員の理解と協力は欠かせません。飼い主が不慮の事故や病気で世話ができなくなった時、家族が協力し合ってペットの世話をすることになります。ペットを飼う場合には、家族全員がペットを大切な家族の一員として温かく迎え、幸せに暮らしていくことを約束してください。



栃木県動物愛護指導センター

☎028-684-5458 栃木県宇都宮市今宮4-7-8

栃木県動物愛護指導センター

検索

<https://www.tochigi-douai.net/>

